

# 事業概要シート

施策 0202 小・中学校教育の充実

《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計

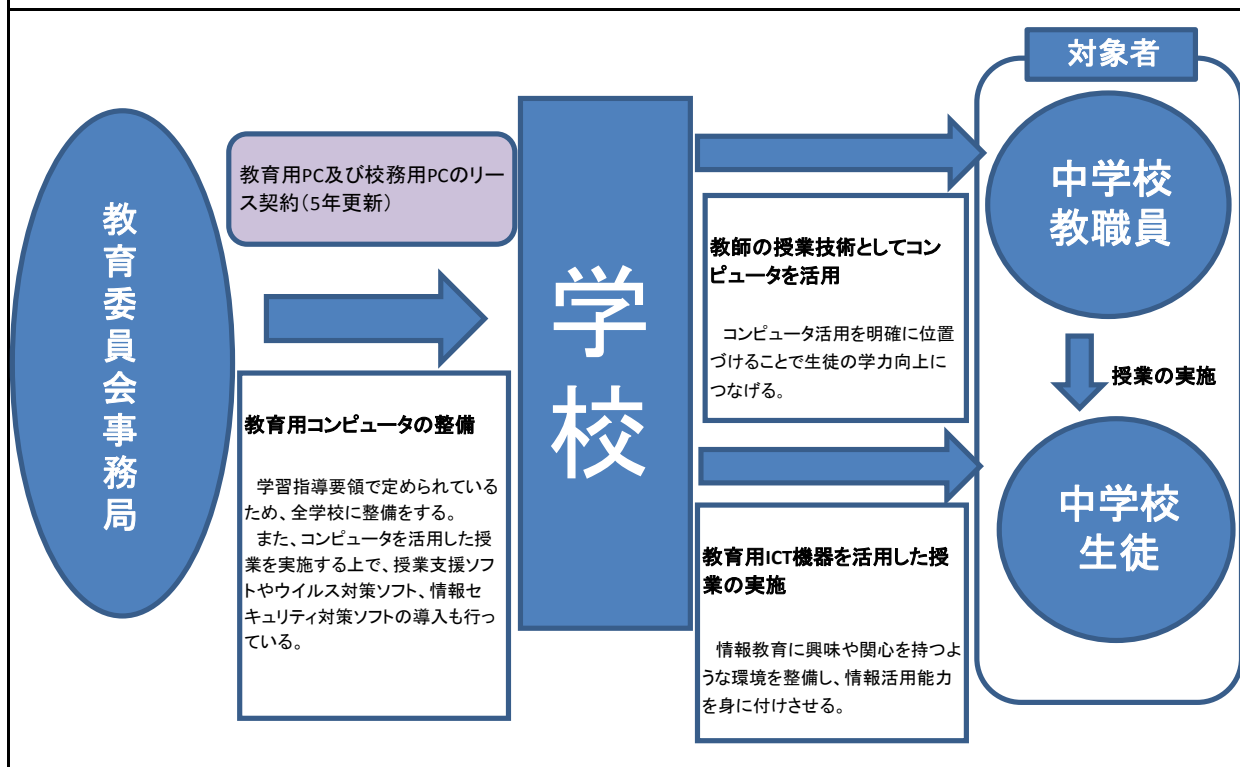
※ 補正予算要求時は今回の補正予算額を除く。

※ 次年度予算要求時は次年度繰越額を除く。

事業名	中学校教育用コンピュータ活用事業	現状維持	予算額	20,621 千円
				《 16,765 》千円
事業期間	平成9年度 ~	財源内訳	国庫支出金	千円
根拠法令 要綱等	中学校学習指導要領		県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	千円
			一般財源	20,621 千円

## 【事業の目的・概要・対象】

- 対象者 市内の中学校6校の生徒及び教職員
- 目的 「技術・家庭」の技術分野において「情報とコンピュータ」が必修化されており、情報教育の中心となる情報活用能力の基礎が身につくようにする。他教科においても、教師の授業技術としてコンピュータ活用を明確に位置づけることで生徒の学力向上につなげる。
- 事業概要 教育用コンピュータ及び教師用コンピュータが最適な状態で使用できるよう配置・整備するとともに、必要な授業用ソフトを導入する。



## 【背景】

学習指導要領に定められているため、教育用ICT機器を整備することとしている。

担当課	教育委員会 学校教育課	課長	橋口 智秀
担当者	坂上 大晃	問合せ先	0957-53-4111(内線379)

## 事業概要シート

### 【活動指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	パソコンの整備台数	台	0	82	41	82	31
②	パソコンの設置台数（生徒数/現有台数	人/台	12	9.2	8.1	6.6	6.2

### 【成果指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①							
②							

### 【予算・決算】（千円）

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
事業費	17,304	17,605	16,765	20,621	20,621	20,621	113,537
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源	17,304	17,605	16,765	20,621	20,621	20,621	113,537
人件費	1,128	1,111	1,151	1,151	1,151	1,151	6,842
職員(人)	0.14人	0.15人	0.15人	0.15人	0.15人	0.15人	0.89人
時間外勤務(h)	55h	10h	30h	30h	30h	30h	185h
嘱託員(人)							0.00人
フルコスト	18,432	18,716	17,916	21,772	21,772	21,772	120,379

妥当性 (市の関与)	学習指導要領の総則及び学習指導要領解説総則編において、教師がコンピュータの適切な活用を図ることについて記述されているため、学校設置者が整備する必要がある。
有効性 (施策貢献度)	情報社会の発展などの社会の変化を踏まえた特色のある教育活動である。
効率性 (コスト)	授業で必要とされる設備を最小限の費用で事業を実施している。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり